

自然感

くすのき

yumi



季節感

余りにも直截的な名前の為、花の形状から「ヤイトバナ」と改名の動きがあったらしいが普及しなかった... 子どもの頃、花にちょっと唾をつけ鼻の頭にくっつけて天狗様になっていた...

『ヘクソカズラ』
平成19年9月2日
福岡市早良区脇山
大塚俊樹



熊海居人独言

18

9月に入り、今夏の猛暑も少し和らいでいるが、それでも日中の最高気温は連日平年値を上回る数値を示している。福岡の8月の平均気温は29.4で、これは観測史上3番目の記録である。また、日最高気温の平均値は33.7であり、最高に高かったのは8月11日の37.2で過去4番目の記録である。因みに、平年値とは過去30年間の平均値であり、現在は1971年から2000年までの平均値が使用されている。8月の平年値は平均気温27.6、最高気温31.6であることから、今年の夏がいかに猛暑であったかがわかる。福岡のデータは福岡市中央区六本松の大濠公園の南側にある、福岡管区気象台の庭で記録されたものであり、都心ではあるが舞鶴公園や護国神社、大濠公園など、池や緑に隣接した良好な環境条件下で記録されたものである。

この福岡の記録を亜熱帯に属する那覇の記録と比較してみると、那覇の8月平均気温は28.8、日最高気温平均のは31.5、最も暑かった日の最高気温は33.5である。沖縄は海洋島であるため海洋性気候を示すことから直接比較するのは問題もあるが、今年8月の福岡の昼間は亜熱帯以上、熱帯並の暑さであったことがわかる。

植物(森林)が生育する指標として気温と降水量が挙げられる。中緯度にある日本列島付近では、年降水量が1300mm以上で森林が生育する。森林のタイプ(群系)は気温によって異なってくる。気温の指標としては、吉良竜夫氏によって考案された「温量指数=暖かさの指数」がある。この指数は、樹木が生育=活動を始めるのは月平均気温が5以上であることに注目し、月平均気温から5を差し引いた残りの温度を毎月積算した数値で示される。この数値で日本付近の群系を分けると次のようになる。0~15=高山草原(極地ではツンドラ湿原)、15~45=亜高山帯・亜寒帯針葉樹林、45~85=山地帯・夏緑樹林、85~180=低地帯・照葉樹林、180~240=亜熱帯多雨林。240以上で年間を通して雨が降ると熱帯多雨林が生育する。かつて(1941~70年平均)クマが計算した福岡の暖かさの指数は128であったが、71~2000年平均では139と11上昇している。この傾向は近年ではもっと顕著であり、九州は次第に亜熱帯気候に近づいていると考えられる。

☆ハチクマの渡り観察会のお知らせ☆

- 福岡市城南区片江展望台にて、9/8(日)から10/8(月・祭)まで、毎日9時から16時まで、日本野鳥の会福岡支部の会員たちが猛禽類のハチクマなどを観察し、その内容を記録するとともに、初心者には観察の案内をしてくれます。この渡りは、東アジアの海岸地域を中心に展開されています。



撮影 / 浅野康雄

◆鎮守の杜シリーズ・桜井神社観察会のお知らせ◆

落葉の木々が紅葉を始める、晩秋の鎮守の杜を楽しみましょう。

糸島郡志摩町の桜井神社は、黒田藩二代目の藩主忠之公によって1632年に創建され、筑前の国の拠点神社の一つとして、藩主の信仰が厚かった神社です。広い境内にはクスノキやタブノキを始め巨木が屹立し、カエデなどの落葉樹も多く、見応えのある鎮守の森です。

近くの糸島海岸には夕日が美しい二見ヶ浦や、玄界灘の荒波が造った芥屋の大門などもあります。黒磯海岸からは、芥屋の大門の岬を造っている玄武岩が冷えて固まるときに出来た、六角柱状節理も観察できます。観察会は次の日程で行います。会員の皆さん振るって参加しましょう。会友を誘ってきても結構です。

日 時 : 11月3日(土・文化の日) 10:00~15:00

集合場所 : JR唐津線・波多江駅前 10時集合

* 集合場所より車に分乗して現地に向かいます。

* 自家用車は、駅隣の「波多江ふれあい市農の駅」に駐車します。

持参品 : 弁当・茶・ノート・筆記用具・観察用具など

主 催 : NAIS - F 案内者 : 冷川昌彦

*

雨天決行・但しこの場合時間短縮あり



ご存じですか？

皆さん、ホンゴウソウという植物をご存知ですか。ちょっと紹介します。暖かい地域の照葉樹林などの林で落ち葉などが堆積し、ふかふかの腐葉土から生える腐生植物で多年草。葉緑素がなく、色はよく観察すると紫褐色のようですが、たくさんの落ち葉の中では殆ど目立ちません。茎の高さは数cmです。こういう種類の花が福岡県内で、この夏観察されました。スダジイやアラカシなどが多い林で湿っぽくヤブカの天国といった環境でした。



田字草

日本野鳥の会福岡支部 主催 参加費：100円（中学生以下無料）

| | | |
|---|---|---|
| 9/16日(日) 10/21(日) 天拝山探鳥会(筑紫野市) 時間：9:00~12:00 集合：天拝山歴史自然公園 問合せ：092-920-7112(山本勝) | 9/22(土) 10/27(土) 久末ダム探鳥会(福岡町) 時間：8:00~11:00 集合：久末ダム多目的広場横駐車場(管理事務所下) 問合せ：0940-33-7846(高原和幸) | 10/7(日) 今津探鳥会(福岡市西区) 時間：9:00~12:00 集合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005(神園道男) |
| 10/13(土) 大濠公園探鳥会(福岡市中央区) 時間：9:00~12:00 集合：ポート乗り場前 092-573-1827(森健児) | 10/14(日) 和白海岸探鳥会(福岡市東区) 時間：9:00~12:00 集合：JR 和白駅前公園 問合せ：092-606-0012(山本廣子) | 月例探鳥会 能古の島 9/23(土) 集合：能古渡船場 8:15 問合せ：092-891-8396(長井節夫) 片江展望台 9/24(日) 集合：片江展望台 9:00 問合せ：092-592-3423(小野仁) |

日本野鳥の会筑後支部 主催 参加費：100円（中学生以下無料） URL: <http://mamewari.blog.ocn.ne.jp/>

| | |
|---|--|
| 9/16日(日) 秋の有明海 東与賀干拓(佐賀) 時間：10:00~ 弁当必要 集合：大授搦干潟展望台前 問合せ：0944-73-5855(江口) | 9/23(土) 濃施山公園(高田町) 時間：10:00~ 弁当必要 集合：公園内すいせん橋 問合せ：0944-58-1672(野田) |
|---|--|



三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

9/30(日)
時間：9:30~11:00 くらいまで
その後編集会議
集合：簡保レクセンター跡地正門
問合せ：092-920-3072(松永)
要：保険料・駐車場代(小銭)

報告
簡保レクセンター跡地を主に自然観察冊子の作成を手弁当で行っています。印刷にはエフコープの助成金を使わせていただきます。ご協力をお願いをするかも知れません。その時は宜しくお願いします。

福岡植物友の会 主催

9/15(土)~16(日)
紫尾山(1067m)・蘭牟田池(鹿児島県)
詳細は：092-947-6536(大吉博子)

和白干潟を守る会 主催

9/22(土)
守る会定例会議
時間：10:30~12:30
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-5588(田中貞子)



9/22(土)
クリーン作戦と自然観察会
時間：15:00~17:00
集合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092-661-1594(田辺)

久留米の自然を守る会 主催

9/22日(土)
第348回例会：筑後川観月会
例年どおり抹茶をいただきながら、月や星の観察をします。ご自由に参加ください。月面観察の指導は吉田哲磨氏です。
時間：18:00 受付19:00~21:00
集合：くるめウス
参加費：300円
問合せ：0942-46-8622(古賀)

福岡市油山自然観察の森 主催

往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事实施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

| | | |
|---|--|--|
| 9/17(日) 水の森・自然かんさつハイキング 溪流沿いや森に棲む生きもののようすを五感で感じながら、散策します。雨天実施 時間：10:00~13:00 対象：一般 申込み：不要・随時受付 9:30 から 定員：なし | 9/23(日) タカの渡りバードウォッチング ハチクマなど油山上空を渡っていくタカの仲間や山野の鳥を観察します。雨天実施 時間：10:00~13:00 対象：小学生と保護者(20人) 申込み：不要・随時受付 9:30 から 定員：なし | 問合せ：油山自然観察センター 参加費：100円 〒811-1355 福岡市南区松原夫婦石 855-1 TEL：092-871-2112 開館 9:00~16:30(月曜休館) |
|---|--|--|



NAIS 福岡ホームページ掲示板より

迷蝶シーズン 福田治 2007.08.29

晩夏から晩秋にかけて、九州ではときどき南方から飛来した迷蝶が発見されます。また、飛来した個体の産卵による一時的な発生が見られることもあります。

先日は糸島半島において本邦2例目のオオヤマミドリヒョウモン(中国など大陸に生息)が得られ、大変驚きました。直線距離で1000km以上も飛んできた計算になります。

最近は温暖化による影響か、いろんな南方のチョウが飛んでくるようです。

この写真は8月24日に佐賀で見かけたアオタテハモドキという沖縄以南に生息するチョウ()です。いかにも南方系といった派手な色彩をしていますね。破損のない綺麗な個体でしたし、他の個体も同時に見ることが出来たので、ここで発生したもののようにです。冬越しは出来ませんので、寒くなると死んでしまいます。



◆「三国丘陵の自然を楽しむ会」が自然観察冊子作成へ◆

くすのきでもよくご紹介頂いております同会(代表はナイス福岡会員でもある松永紀代子さん)はこのほど、エコブ環境助成金制度を利用して、同地の自然を観察し楽しむことでその価値をさらに高めるなどの目的で冊子を作ることとなりました。

いつも観察会が開催されている小郡市三沢の簡保レクセンター跡地が中身の中心となる見込みですが、ここには九州歴史資料館(現所在:太宰府)が移設されることが決まっております、この12月より新しい箱の着工となることから、2008年3月に冊子が完成しても「即戦力」となりにくい微妙なタイミングでの作成開始となりました。(新館建設にあたっての自然環境への配慮などを求めた要望書はナイス福岡も連名で提出。くすのき138号に掲載)

このため、資料館の移設開業後を見据えて、「これまでの約3年間の観察記録」を中心に置き、見比べることができるし、書き加えて行くこともできるようなものにしようと編集委員会など準備が進んでいます。編集委員会は会員の多くが関わりなかなかの活況を呈していますが、久しく当地の観察会にお見えでない方やこれから観察会に行ってみようという方の今後の合流も大歓迎です。ぜひ次の観察会(観察会案内ページ参照)においでになってみてください。冊子完成も一緒に楽しみましょう!

それから、この場をお借りして、こういう素晴らしい機会の実現へご助力下さった皆様に心から御礼申し上げます。



ナンチャッテ編集委員長 松下彩二



たまむし 撮影:松下彩二

☆環境フェスティバルふくおか2007に参加します☆

ナイス福岡では、今年の6月定例総会で提案していたように『環境フェスティバルふくおか2007』に参加します。

日時：2007年10月27日と28日 それぞれ10時から16時まで。
場所：福岡市役所西の広場・天神中央公園・イムズ広場

ナイス福岡は天神中央公園にお店を出します。

開催テーマは『みんなで気づき、学びあおう 今できること、毎日できること』

主催者は企画立案にあたって、私たちは、「子どもたちの素直で純真な心」に耳を傾け、忘れかけていた大切なモノを、大人も子どもたちのように、そして子どもと共に純粹に見つめ直す「環境への新たな気づきの場」にしたいと考えます。という内容を背景に、この催しを進める決意です。

ナイス福岡事務局では、協力していただける会員を募集しています。

お店を中心に、天神中央公園の自然探検、アクロス山探検、広場でのネイチャーゲームによる自然体験、いろいろな野遊びの紹介と体験を計画中です。

協力いただける会員は、10/27の午前、午後、10/28の午前、午後という場合も構いません。もちろん2日間出席大歓迎します。野遊びは、どんぐり笛作り、竹とんぼ作り、クズの茎で作る動物たちなど、いろいろです。皆さんの提案も待っています。

また、身近な植物の花や実などでお店を飾ることも協力していただけると助かります。

協力できる会員は、事務局田村まで連絡をください。連絡先は会報くすのきの最終頁を見てください。

過去の参加時の様子です



いもむし / ネイチャーゲーム



どんぐり笛作りをしました

☆エコ・ウェイブ・ふくおか2007☆ 〈ECO-WAVE-FUKUOKA 2007〉

平成19年9月、福岡市においてアジア太平洋地域の環境大臣等が集う国際会議「アジア太平洋環境会議（エコアジア2007）」が開催されることをきっかけとして、市民の皆さんにより環境について関心を向けていただき、環境に配慮したライフスタイルの実践を行っていただくため、9月から11月を「エコ・ウェイブ・ふくおか2007」と称して、環境について正しく理解し、考え、行動するキャンペーンを展開してまいります。

このガイドブックには、この期間中に市民団体・事業者・行政などが実施する環境保全関連事業をまとめて掲載しております。これらの事業に一人でも多くの方に参加していただくことにより、波のように環境に配慮した行動が広がっていくことを願っています。

ナイス福岡の事務局にも、このガイドブックが届いています。興味ある会員は、事務局に一報を。

「身近な自然を見つめる目」調査 学習会 募集要項

「里やま」をはじめとした身近な自然は、生物多様性の保全や環境学習の重要な地域として近年その価値が認められるようになりましたが、一方で宅地開発などの影響により豊かな自然が失われる例も多く見られます。地域の身近な自然を保全していくためには、市民自身が自然環境の変化を正確に把握し、保全の主体となることが大切です。

NACS-Jは、市民の手によって自然環境をモニタリング（継続的に監視・調査）するための手法の検討を進め、「身近な自然を見つめる目～自然環境モニタリング調査の手引き」を発行しました。この学習会では、手引きにまとめた生物相や指標種のモニタリング調査の実習を行うとともに、その結果のまとめ方や保全への活用方法、指標種による地域の保全計画のデザインの手法などを、地元の市民団体の方々と共に学びます。ぜひこの学習会を通じて、自分たちの地域の自然を計画的に調査・保全する一歩を踏み出してください。



概要

主催：(財)日本自然保護協会

共催：元岡「市民の手による生物調査」

日程：11月10日（土）13時～11日（日）16時半

場所：福岡県福岡市 九州大学伊都キャンパス

ビッグオレンジ（室内講義）および生物多様性保全ゾーン（野外実習）

講師：長谷川雅美（東邦大学教授）

プログラム内容

- ・地域の保全をめざした市民調査の重要性（講義）
- ・九大新キャンパスでの保全のとらえ（講義）
- ・生物相（植物）の調査 / 指標種（アカガエル）の調査（講義・野外実習）
- ・ワークショップ：地域の保全計画をデザインする（室内実習）

対象：NACS-J会員

（2日間とも参加できる方に限ります。非会員の方は学習会の事前または当日に会員になっていただければ、受講可能です。）

受講料：5000円

（お一人様の受講料、保険料、資料・テキスト代。宿泊費・食費などは含みません。宿泊については各自手配して下さい。）



申込み方法

定員：15名

（申込み多数の場合は抽選。10月に開催要項とともに当選結果をお知らせします）

申し込み先・・・電話・FAX・メールのいずれかの方法で、参加希望者氏名・住所・連絡先を、下記担当者までお知らせ下さい。

(財)日本自然保護協会 保全研究部 担当 高川晋一

TEL：03-3553-4104 / FAX：03-3553-0139

メール：takagawa@nacsj.or.jp

募集締め切り：2007年9月28日



学習会日程表(案)

| 11月10日(土) | | 11月11日(日) | |
|-----------|---|--|-----|
| 9 | 受付場所・講義室 ...九大伊都キャンパス ビッグオレンジ | 9:00 ~ 9:15 集合・移動 | 研修室 |
| 10 | | 9:15 ~ 11:30 実習 「指標種の調査(カエル類)」 (長谷川) | 野外 |
| 11 | | 11:30 ~ 12:30 講義 「指標種から読み解く環境変化」 (長谷川) | 研修室 |
| 12 | 12:30 ~ 12:55 集合・受付 | 昼食 | 12 |
| 13 | 13:00 ~ 13:15 オリエンテーション 13:15 ~ 13:45 九大新キャンパス での保全の取り組み (矢原) | | |
| 14 | 13:45 ~ 14:30 講義 「地域の保全をめざした調査の重要性」 (NACS-J) | 13:30 ~ 16:15 室内実習 「地域の保全計画をデザインする」 | 研修室 |
| 15 | 14:30 ~ 16:30 実習 「生物相の調査(植物相)」 (NACS-J) | | |
| 16 | 調査結果のまとめ、片付け | クロージング、片付け | 研修室 |

講習会の進行は、天候などにより変更する場合があります。予め御了承ください。
実習の時間は、フィールドに出る準備・移動、調査内容の説明の時間も含まれます。

お問い合わせ・ご連絡は

財団法人 日本自然保護協会 (NACS-J) 保全研究部 担当：高川(たかがわ)

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F

Tel : 03-3553-4104 Fax : 03-3553-0139 E-mail : takagawa@nacsj.or.jp

<http://www.nacsj.or.jp/satmoni/>

これは何だろう!?



これは何だか
解かりますか?

《前回の解答》

ナナフシモドキの足裏です。先の丸いものは爪間盤(そうかんばん)というそうです。観察した目には、ネコの足裏の肉球という印象でした。

～資料の紹介～

『太宰府の樹木と鎮守さま 人に出会い、木に出会い』
〔太宰府市景観樹木の調査に関する報告書 平成19年2月 福岡県太宰府市〕

冷川昌彦代表からの紹介です。報告書はA4版85ページ、資料編はA4版40ページです。内容は、『市内に生育している幹の周囲50cm以上を一つの基準とし、山中に生えている木と個人の家の庭木は原則として省いた。鎮守の杜は太い細いに関係なくなるべく全て計測した。』という原則に基いて調査した結果を記載しています。樹木の写真や位置図も掲載されています。調査・編集協力は、椋の会、発行は太宰府市市民生活部環境課です。

事務局からのお知らせ

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。
郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783 年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで自然案内舎(有)クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!
次回の定例会は、**10月12日(金)**午後6時より事務局で行います。10月号の原稿は、**9/30(日)**までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

他団体の会報の紹介

日本野鳥の会筑後支部 まめわり第77号 2007年9月1日
福岡植物友の会 会報 平成19年9月号

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表: 冷川昌彦 / 事務局長: 小野 仁 /
編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子 / 会計: 宮原俊彦
〒810-0061 福岡市中央区西公園 8-17
自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX: 092-732-7042
URL: <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

2007年8/10定例発送会は、大塚俊樹・田中健二・藤川渡・鶴田義明・冷川昌彦・田村耕作が参加。
KT氏から美味しい饅頭の差し入れに感謝。小野仁・山本勝・西村裕美から欠席の連絡あり。環境フェスティバルふくおか2007への出展に向けた準備も始まります。田字草

